

高津区

まちにはこんなにある！面白ものづくり企業

●どんなものをつくっているのかな？

何ができたか
となりのページ
で確かめてみ
よう！



昭和初期、南武線と田園都市線が交わる交通の便の良さから、多くの工場が集まってきて、溝口から二子にかけて小規模の工業地帯ができました。



その後、東京や川崎南部の大企業の下請け的な役割の中小工場が増え「ものづくりのまち」になりました。現在、特に工場が多い地域が久地、宇奈根、下野毛で、日本のものづくりを支えてきただけでなく、高い技術やアイデアを活かして新しい研究や製品の開発をしている工場がたくさんあります。

まちづくり事例だよ！

●まちの中でいろいろなものがつくられているよ！

① アクト

街中で見かけるさまざまな広告物をつくって



⑤ 夢工房ハイライト

バイクの塗装が本業ですが、子どもの頃からの夢だった、フィギアの製作も行っています。



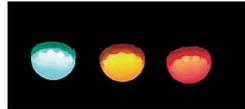
⑨ 今野工業

ヘラシぼり加工という方法で、金属を自由に曲げたりくっつけたりして、ロケットの先端部分などの製品をつくっています。



⑬ アルファクス

DVDなどに使われる半導体レーザーの検査装置やLED関連の製品をつくっています。信号機用のLED信号灯も開発しています。



② ニクニ

工場などで使うポンプ(水や薬品を送る機械)や汚れた液体をきれいにする装置をつくっています。



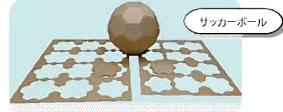
⑥ NKKスイッチズ

いろいろな装置に使われるスイッチを開発、製造しています。



⑩ 田村工機

ダンボールを切り抜く型をつくり、玩具や物を入れる箱などをつくっています。



⑭ 東海技研

駐輪場の料金自動徴収機などをつくっています。



③ 日本理化学工業

みんなの学校にもあるチョークをつくっています。粉の出ないチョークの開発などもしています。



⑦ アステム

光を当てて果物の糖度を計る装置などを開発しています。



⑪ 伊吹電子

携帯型の携帯型音声拡声器「クリアボイス」を開発しています。



⑮ 伊藤工業

いろいろな機械や装置などの試作品をつくっています。



④ ビルコン

役所や銀行などで「順番に受け付ける」機械や「お札を数える」機械をつくっています。



⑧ 美飾ブーペ

ケーキを飾る砂糖菓子人形などをつくっています。



⑫ NAS光ガラス工房

砂を吹き付けてつくるガラス工芸を行っています。



かながわサイエンスパーク

坂戸には、最先端技術の研究開発を行う企業が集まった日本初のサイエンスパークもあります。

トピックス 行って！見て！触れて！ニヶ領用水&久地円筒分水

高津区の貴重な歴史的資産であり、市民の憩いの場でもあるニヶ領用水と久地円筒分水。ここには、先人たちの汗と知恵が詰まっています。

琴と尺八の演奏会



ボートで川下り

桜咲く円筒分水



久地円筒分水は、ニヶ領用水の要の施設で、1941年(昭和16年)、周辺の農地への水の分配を、田の面積に合わせて公平に行うため、当時の最先端の技術で建設され、国の登録有形文化財に指定されています。現在では、円筒分水などを大切にする人たちの手により、毎月、掃除が行われるとともに、春の円筒分水スプリングフェスタでは琴の演奏とお茶を飲みながらのお花見会が、夏の区民祭ではボートによる川下りなどが行われています。

まちづくり事例だよ！